

インバータを更新いただくお客様へ

TOSVERT™ VF-S3 → TOSVERT™ VF-S15

TOSVERT VF-S3 は、製造およびすべての保守サービスを終了させていただいております。
このパンフレットでは、標準的なご使用方法の VF-S3 を、後継機種 of VF-S15 へ更新いただく際の配線および設定に関する情報を掲載しております。
詳細な資料につきましては、東芝シュネデール・インバータ(株)ホームページ(<http://www.inverter.co.jp/>)の会員サービス(登録無料:登録まで2営業日かかります)に、製品添付の取扱説明書および置換えマニュアルを準備しておりますので、ご確認ください。

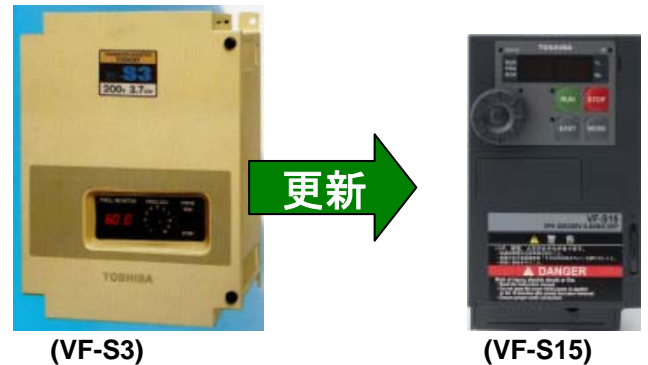
VF-S3 から VF-S15 への置換えについて

VF-S3 から VF-S15 へ更新を行う場合、以下の手順で据付け・配線・パラメータ設定を行ってください。

- 1. VF-S3 の使用方法のご確認
- 2. VF-S15 の据付け
- 3. 電源・モータの配線
- 4. 制御信号の配線
- 5. パラメータ設定

【推奨】

VF-S3 に電源投入ができ、調整内容の読出しが可能であれば、調整内容の読出し・記録を行ってください。



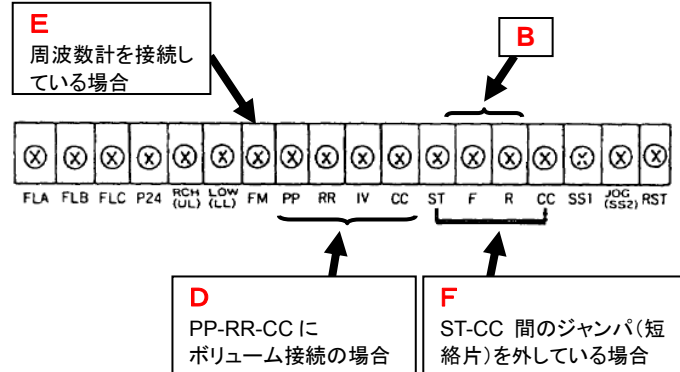
1. TOSVERT VF-S3 の使用方法のご確認

TOSVERT VF-S3 の使用方法をご確認ください。

- 運転停止方法の確認
 - A. 操作パネルの **DRIVE** スイッチで運転・停止
 - B. 外部信号により運転・停止
- 周波数設定方法の確認
 - C. 周波数設定用ボリューム(FREQ.ADJ)により周波数設定
 - D. 外部ボリュームにより周波数設定

注:
各記号(A~F)は、5項のパラメータ設定時の記号です。

- 制御回路端子台への配線の確認
以下は、VF-S3 の制御回路端子台です。
配線されている端子をチェックしてください。



【ご注意ください】

定格銘板(インバータ右側面に貼付)のインバータ形式末尾に「Y-A□□(□:数字)と記載のあるインバータは、特殊仕様品です。インバータが取り付けられている機械の製造メーカーまたは機械の購入元(販売店)に、インバータ更新のご依頼をお願いします。

形式例:VFS3-2037PY-A99

2. 据付け 3. 電源・モータの配線 4. 制御信号の配線

インバータを据付け後、電源・モータの配線を行ってください。
※必ず、電源が遮断されていることを確認してください。

■電源・モータ配線

	VF-S3		VF-S15
電源	R	⇒	R/L1
	S	⇒	S/L2
	T	⇒	T/L3
モータ	U	⇒	U/T1
	V	⇒	V/T2
	W	⇒	W/T3

■制御信号の配線

VF-S3 に配線されている信号線を、VF-S15 に接続します。
以下については、端子名称が異なります。

VF-S3		VF-S15	備考
RST	⇒	RES	
IV	⇒	VIA or VIC	(*)
SS1, JOG	⇒	S1, S2	(*)
LOW	⇒	RY, RC	(*)
RCH	⇒	OUT	NO-CC を短絡してください

(*): 取扱説明書、置換えマニュアルを参照してください。

5. パラメータ設定

A. 操作パネルの DRIVE スイッチで運転・停止

パラメータ設定は不要です。

VF-S15 では、RUN/STOP キーで運転・停止を行ってください。

B. 外部信号により運転停止

以下手順でパラメータ設定を行ってください。

キー操作	表示	備考
	0.0	電源投入
MODE	RUH	
	FN0d	時計回りに6つ目です
	1	
	0	
	FN0d	FN0d⇔0 の交互表示後、自動的に FN0d 表示になります
MODE 2回	0.0	設定完了です

C. 周波数設定用ボリューム(FREQ. ADJ)で周波数設定

パラメータ設定は不要です。

VF-S15 では、設定ダイヤルで周波数設定を行ってください。

D. 外部ボリュームにより周波数設定

ボリュームを PP-VIA-CC 端子に接続後、以下手順でパラメータ設定を行ってください。

キー操作	表示	備考
	0.0	電源投入
MODE	RUH	
	FN0d	時計回りに7つ目です
	0	
	1	
	FN0d	FN0d⇔1 の交互表示後、自動的に FN0d 表示になります
MODE 2回	0.0	設定完了です

E. 周波数計を接続している場合

周波数計を FM-CC 端子に接続後、以下手順で周波数計の校正を行ってください。

キー操作	表示	備考
	0.0	電源投入
	60.0	例: 60Hz で運転
MODE	RUH	
	FN	時計回りに9つ目です
	60.0	
 または 	60.0	設定ダイヤルよりメータを調整します。 この時メータの指示は変わりますが、インバータのデジタルLED(モニタ)表示は変わりませんので、ご注意ください。
	FN	FN⇔60.0 の交互表示後、自動的に FN 表示になります
MODE 2回	0.0	校正完了です

F. ST-CC 間のジャンパを外している場合

■ST 端子を F 端子にジャンパ(短絡)している場合
(ST 端子と F 端子を同時に ON/OFF している場合)

VF-S15 では、ジャンパ(短絡)不要です。

以下のパラメータ設定を行ってください。

- ・F110=0
- ・F151=6

■ST 端子

(ST 端子と F 端子を個別に ON/OFF している場合)

VF-S3 の ST 端子に接続された配線を、VF-S15 の S3 端子に接続後、以下の手順でパラメータ設定を行ってください。

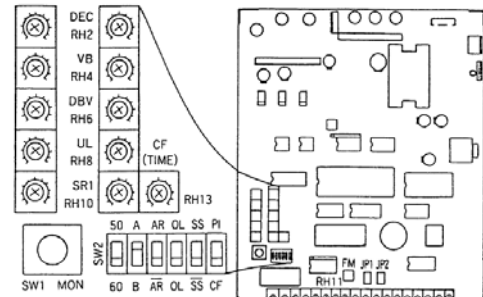
操作	表示	(続き)	(続き)
	0.0		6
MODE	RUH		0
	F1--		F110
	F100		F116
	F110		14
		MODE	F116
		MODE	F--F
		MODE	OFF

6. 調整値の読出し方法について

VF-S3 では、調整モニタモードと呼ばれる機能を使用して、各種の調整値を確認できます。

キー操作	表示	備考
	0.0	電源投入
SW1 MON	0.0	5秒間、MON ボタンを押し続けてください
	<i>ACC</i> ⇄ 10.0	タイトルとデータが交互に3回表示されます
SW1 MON	<i>dEC</i> ⇄ 10.0	タイトルとデータが交互に3回表示されます
	<i>dEC</i>	2秒間放置すると、自動的に元の表示に戻ります
	0.0	

MON ボタンとモードスイッチ (SW2) :



注: SW2 の A, B 位置により、表示される項目が異なります

7. 調整表

■モードA

タイトル	設定値
<i>ACC</i>	0.0000
<i>dEC</i>	0.0000
<i>uL</i>	0.0000
<i>uB</i>	0.0000
<i>FH</i>	0.0000
<i>UL</i>	0.0000
<i>Sr 1</i>	0.0000
<i>U00</i>	0.0000
<i>dbu</i>	0.0000
<i>dbt</i>	0.0000
<i>dbF</i>	0.0000
<i>CF</i> または <i>P 1t</i>	0.0000

■モードB

タイトル	設定値
<i>ACC</i>	0.0000
<i>dEC</i>	0.0000
<i>uL</i>	0.0000
<i>uB</i>	0.0000
<i>FH</i>	0.0000
<i>UL</i>	0.0000
<i>LL</i>	0.0000
<i>Sr 1</i>	0.0000
<i>Sr 2</i>	0.0000
<i>dbu</i>	0.0000
<i>r60</i>	0.0000
<i>r620</i>	0.0000
<i>CF</i> または <i>P 1t</i>	0.0000